

水質検査採水方法研修会に講師として参加しました

講演内容「水道水質基準と水質検査採水方法について」

11 月 25 日（水）に雲南市水道局において、水質検査採水方法研修会が開催されました。

水質検査においては、採水業務も重要な点で、採水不良は検査結果に影響します。採水場所・蛇口等の清掃、滞留水の排出、検査項目・容器ごとの注意点を気付けて採水することで、精度のよい検査結果が得られるとともに、適切な水質管理に繋がります。

雲南市の水質管理・採水業務等に携わられている担当者約 20 名の参加があり、公社からは環境化学課の古田および環境事業推進課の野津が講師として参加しました。



水道水質基準およびその検査項目の概要説明とともに、採水方法等についての講習会を行いました。



水質管理担当者、採水業務担当者の方々、約 20 名のご参加がありました。



講演後には、実際の採水容器を使用した採水実習を行いました。説明した注意点に従って、適切に採水されていました。

「水道水質基準と水質検査採水方法について」と題して、水道水質基準、水質検査の採水容器、採水の注意点について、実際の事例を交えながら説明を行い、講演後は採水実習を行いました。管理担当者からも、「検査結果が検査計画に繋がる。原水・浄水問わず、適切な採水を心掛けてほしい。」との説明もありました。

これからも水道事業を始めとして、事業者・団体等が主催・共催する研修会等に講師を積極的に派遣する予定です。

ご要望がございましたら、下記までお気軽にお問い合わせください。

公益財団法人 島根県環境保健公社
環境事業推進課・環境化学課